



わくわくレポート117号  
杉並区議会議員  
杉並わくわく会議代表  
**松尾 ゆり**

2009. 8. 6. 発行

連絡先：

杉並区下井草1-25-36

tel&fax 03-5930-3181

ホームページ：

<http://www.suginami-waku2.net/>

## 教科書採択は8月12日です

4年前杉並区の中学校で「新しい歴史教科書をつくる会」の教科書が選ばれましたが、今年は採択をあらためて行う年にあたり、12日の教育委員会で採択の審議が行われます。

**アジア侵略を「アジア解放のためだった」と正当化する「つくる会」教科書**は、公立中学校の歴史教育には全くふさわしくない偏ったものです。ふつうに考えれば採択どころか、まず教科書検定を通りません。ところが、財界や政界の排外的、好戦的な人々の強いバックアップで、検定を通過し、公式の教科書として認められた結果が杉並での教科書採択です。

## 教育行政に山田区長の政治介入

「つくる会」の応援団の中には松下電器（パナソニック）や松下政経塾も入っています。松下政経塾出身の山田区長は、「つくる会」教科書が初めて登場した2001年からこの教科書を採択するために、区長の権限を最大限利用（悪用）し、教育委員には**区長の思想に近い右よりの人物**を選びました。このような区長の政治介入を許してきた区議会の自・公・民など「与党」、そして区の管理職の責任は重大です。

## 教育委員会に声をとどけましょう

いまからでも遅くありません。「つくる会」教科書をやめてほしいという区民の声を、郵便、メール、ファクスで教育委員会、各教育委員に届けましょう。（宛先は区役所または上記までお問い合わせください）また、12日採択当日は、2時から審議があります。傍聴希望者は1時から1時40分までに教育委員会へ。

### <これからどうなる 杉並の図書館!?!>

「地域図書館を全館指定管理」というとても乱暴な区の方針に対し、図書館の利用者団体などから反対の声が上がっています。これからの図書館のあり方を皆さんで考えてみましょう。

8月8日（土）6：30～

あんさんぶる荻窪4F第二・第三教室

お話「公共図書館と指定管理者制度」（仮題）

松岡要さん（日本図書館協会常務理事・事務局長）

資料代＝500円 主催＝杉並・図書館を考える会

## ゆい発

横浜・中田市長辞任！ 杉並は？

7月28日中田横浜市長辞任との報道が流れました。その理由は「**首長連合**」に専念するためとも、スキヤンダルや横浜開港150年記念「**開国博**」の失敗などとも言われますが、杉並区民として見逃せないのは「山田杉並区長らと立ち上げる政治団体」。

山田区長が新しい国民運動を目指していることはこのレポートでもお知らせしてきましたが、秋に「**よい国つくろう日本国民会議**」として旗揚げすること。この会の仕事が忙しくて中田さんが市長をやってられないほどだとすれば、山田区長も辞任して手伝ってあげればいいのではないのでしょうか。

先日横浜市が「つくる会」教科書（自由社版）を採択したところですが、こんな大変な「置きみやげ」において責任を放棄する中田氏は所詮横浜市民のことなど考えていないのでしょうか。杉並区も同様です。

## 沖縄での「地方議員交流会」に参加しました

北海道から沖縄まで、超党派の地方議員が集う「全国地方議員交流会」は7回目の今年、はじめて沖縄で開かれました。

谷口誠・元OECD事務次長の講演「世界経済危機を東アジア共同体設立に活かそう」と伊波洋一宜野湾市長の**普天間基地**に関する報告のほか、5つの分科会に分かれての討論と沖縄の現地視察も行われました。

中国も日本も輸出で得た富をアメリカの国債を買うことに費やしている。この資金をアジアの中で回すことができるとともに豊かになれるとの谷口さんのお話は、沖縄で聞いただけに説得力がありました

沖縄は、東京より台北のほうがよっぽど近く、かつて大田昌秀知事の時代には、基地から脱却して自立するために「**国際都市形成構想**」をうちだして、中国、台湾、韓国などと直接の経済・外交対話を行う努力をした時期がありました。沖縄にとどまらず、日本は、一方的に経済進出し安い労働力を搾取するようなあり方ではなく、もちろん戦前の軍事的な支配でもなく、**互惠平等のアジアとの関係**を描くことが求められています。

